

本校は、沼中学校標準服及び北九州スタンダードを着用します。歴代の沼中生徒会と先生方がみんなで考え、検討してきました。みんなで決めた“きまり”を守りましょう！

1. 服装

〔本校指定の標準服（従来型）〕

○冬季（11月～5月を目安とする）

学ラン・スラックス	セーラー服・スカート
<ul style="list-style-type: none"> ・指定の標準服上下 ・上衣の下に着用している服を袖や裾から出さないようにする。 ・ボタンを削ったり、他校のボタンをつけたりしない。 ・無地の黒色、紺色、茶色のベルトを着用する。（2段穴あきや複数穴のあるもの不可） 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定の標準服上下 ・タイは留め具に通す。 ・上衣の下に着用している服を袖や裾から出さない。 ・袖のホックを留める。 ・スカート丈は膝全体がかくれるようにする。
共通	
<ul style="list-style-type: none"> ・左胸ポケットの部分に名前（姓）を刺繡または名札を縫い付ける。 ・上衣の下には、カッターシャツ、ブラウス着用が望ましい。 	

〔北九州スタンダード型〕

- ・スタンダードタイプのブレザーを着用。
- ・スラックスまたはスカートを選択する。
- ・白のカッターシャツかポロシャツまたはブラウスを着用する。

○夏季（6月～10月を目安とする）

〔本校指定の標準服（従来型）および北九州スタンダード型〕

- ・本校の従来型および北九州スタンダード（スラックス・ジャンパースカート）を着用する。
- ・指定の開襟シャツ・カッターシャツ・ポロシャツ・ブラウスを着用する。（シャツ出し可）
- ・左胸ポケットおよびジャンパースカートは胸の部分に名前（姓）を刺繡。
- ・長袖を着用する場合は、袖のボタンをとめるか、きちんと折り曲げるようにする。
- ・アンダーウェアは白、黒、紺色の無地（ワンポイント可）のものを着用する。
- ・スカート丈は膝全体がかくれるようにする。
- ・シャツの裾が波型のものはズボンから出さない。
- ・無地の黒色、紺色、茶色のベルトを着用する。（2段穴あきベルトや複数穴のあるもの不可）

2. 頭髪・装飾品

- 清潔感があり、他人に嫌悪感を与えないよう、自然な色・形を保とう。
- 左右の長さやトップとサイドの長さに差がある髪型、左右非対称などにはしないこと。
※自然な色や形を保つために・・・
 - ・パーマ、脱色、染色をしないようにする。
 - ・整髪料は使用しないようにする。
 - ・剃り込み、編み込み・ライン、モヒカン、エクステをつけたりしない。
 - ・前髪は目にかかるないようにする。後ろ髪は襟にかかるないようにする。
 - ・肩にかかる髪は、耳より下の位置で一つか二つ結びでゴムやピン（色は黒色・紺色・茶色）で止めるようにする。
- ※くちばしクリップ、カッチン留め、シュシュなどを使用しないようにする。
- ・眉毛を過度に扱わない。
- ・ピアスやネックレス、指輪、ミサンガなどの装飾品を身につけないようにする。
- ・化粧、マニキュア等をしないようにする。

3. その他

- 上衣を脱ぐ場合
 - ・学校指定の開襟シャツ・カッターシャツ・ブラウス・ポロシャツを着用する。
- 靴
 - ・体育の授業に適した、ひも付き運動靴を使用する。(マジックテープの物でも良い)
 - ・ハイカットシューズ、トレッキングシューズ、厚底シューズ、ブーツなどをはかない。
- 靴下
 - ・白色・黒色を着用する。
(ワンポイント可とし、ライン入り、柄物、ルーズ地は不可)
- 防寒着（使用期間については、プリントを出します）
 - ・登下校時のみ学校指定の防寒着（ウィンドブレーカー）を着用してもよい。
 - ・登校時、冬用体操服の上着を防寒着として着用してもよい。
 - ・手袋やマフラー・ネックウォーマーのみ、登下校時に着用してもよい。
 - ・黒色のタイツ・ストッキングを着用しても良い。(靴下は履く)
- 通学バッグ（学校指定）
 - ・原則として飾りなどをつけない。
(キーホルダーは1つ、ぬいぐるみ等の大きなものはつけないようにする。)
 - ・落書きや色塗り、変形など手を加えないようにする。
 - ・通常はメインバッグで登校する。サブバッグだけでの登校はしない。